

第3回気候変動適応中部広域協議会 取組紹介

石川県の気候変動適応の取組

令和2年1月27日
石川県生活環境部温暖化・里山対策室

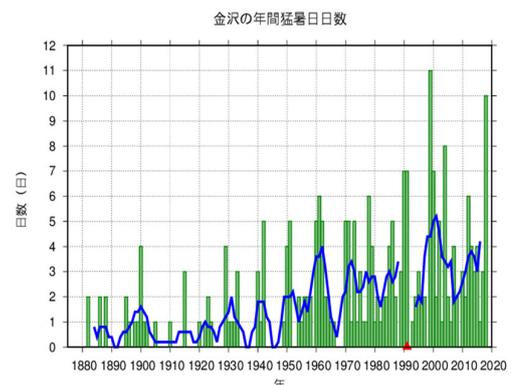
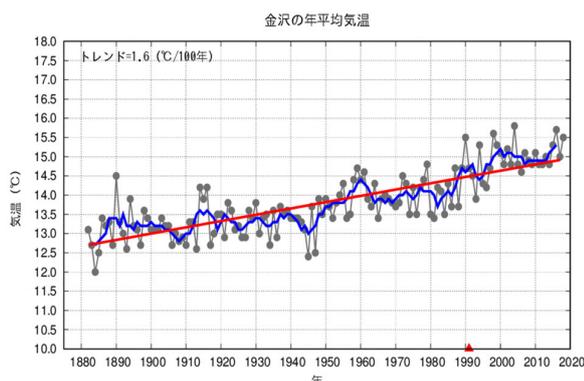
石川県の気候の変化

< 現状 >

- ・ 金沢市の年平均気温はこの100年で約1.6°C上昇（日本全体では約1.24°C）
- ・ 金沢市の猛暑日日数も増加傾向

< 予測（21世紀末） >

- ・ 年平均気温が約4°C上昇（現在の鹿児島市と同程度に）
- ・ 猛暑日が20日程度増加（真夏日も60日程度増加）



出典：気候変化レポート2018 -関東甲信・北陸・東海地方-（東京管区气象台）

石川県の21世紀末の気候（金沢地方气象台）

石川県内で現れている影響

<2019年度>

- ・北陸初の40°C超えとなる40.1°Cを記録（志賀町、8/15）
- ・8月の熱中症による搬送者数319人（過去10年で2番目）
- ・記録的な小雪
（1/9までの降雪量が2cm（金沢市、70年間2番目の少なさ））

<2018年度>

- ・6～8月の平均気温が史上最高の26.3°Cを記録（金沢市）
- ・能登地域で大雨（8月）
 - ・1日の降雨が平年8月の1か月分を上回る雨量を観測(七尾、志賀観測所)
 - ・3時間雨量は能登地域の21の観測所で観測史上最大となる雨量を記録
 - ・県管理11河川で氾濫



(H30.8.31能登地域の大雨被害の様子)³

適応策の事例① <農林水産業>

影響	ビニールハウスでのトマト栽培について、夏場はハウス内が40°C超にあがり、実割れなどの高温障害により収穫が困難。
適応策	企業との連携により、夏場のトマト収穫も可能とする遮熱性、採光性、通気性に優れた遮熱シートを開発（2021年の実用化に向け実証実験中）

春と秋だけだった収穫時期を延ばし、
10aあたりの収量を従来の1.5倍
にあたる25トンにすることを旨す



トマト高温による
裂果の発生



実証実験中の遮熱シート

適応策の事例② < 自然生態系 >

影響	温暖化によりライチョウの餌となる高山植物が縮小。 天敵のキツネ、テンの高地への侵入等により個体数が減少。
適応策	ライチョウの飼育・繁殖に取り組み、種の保存に寄与 (いしかわ動物園にて一般公開)

○種の保存に向けたこれまでの取り組み

年月	事項
2009.5	白山でライチョウ（メス）の再発見
2010.11	上野動物園からスバルバルライチョウのオス2羽借受 スバルバルライチョウ飼育開始
2011.4	ライチョウ飼育展示施設「ライチョウの峰」オープン スバルバルライチョウ一般公開開始
2013.7	国内2番目となるスバルバルライチョウ自然繁殖に成功
2017.6	ライチョウ（ニホンライチョウ）の受精卵受け入れ開始 ライチョウ（ニホンライチョウ）飼育開始
2018.12	ライチョウの繁殖のため、成鳥の受け入れ（メス）
2019.3	ライチョウの峰リニューアルオープン ライチョウ（ニホンライチョウ）一般公開開始
	ライチョウの繁殖のため、成鳥の受け入れ（オス）



一般公開しているニホンライチョウ

5

適応策の事例③ < 自然災害・沿岸域 >

影響	<ul style="list-style-type: none"> ・能登地域で大雨を記録（H30.8、県管理11河川で氾濫） ・世界の気温が4℃上昇した（RCP8.5）の場合、国内の洪水発生リスクが4倍に（国土交通省試算）
適応策	<ul style="list-style-type: none"> ・堤防整備や河川の拡幅などの根本的な対策 ・即効性のある堆積土砂の除去 ・最大規模の降雨を想定した洪水浸水想定区域図の見直し

対策が必要な河川、砂防堰堤の
すべてで堆積土砂の除去を実施
(H30～R2)

(H30.8.31能登地域の
大雨被害の様子)



除去前



除去後

(堆積土砂の除去対策例：H29鍋谷川（小松市）)

6

石川県の取組<その他>

➤ 石川県環境総合計画の改正（作業中）

県適応計画に位置付け、各分野において実施する取組の方向性等を記載

※環境担当課が文面たたき台を作成し、他部局に加筆を依頼。

平成30年度末開催の気候変動に関する庁内連絡会において、計画作成への協力を依頼していたため、主要な分野の取組、方向性の記載について協力が得られた。

なお、計画文面には、「適応策と明確に位置づけられていない取組も含む」旨を明記。

➤ ふるさと石川の環境を守り育てる条例の改正（作業中）

他主体と連携した適応策推進、事業者等への情報提供に努める旨を記載

➤ 庁内連絡会の開催

平成26年から庁内連絡会を実施し、各部局との情報共有を実施。

これまで参加していなかった所属を追加し、各分野を網羅

➤ 啓発の実施

県主催の環境イベントにおいて、気候変動の影響・適応策に関するパネル展示やセミナーによる普及啓発を実施予定